

冷たくておいしいね
早く流れてこないかな

「佐沼夏まつり野外イベント～流しそうめん（7/25）」



主な内容

- ⇒ 写真でつづる「2010 登米市の夏祭り」
- ⇒ 仙台・宮城【伊達な旅】キャンペーン
- ⇒ 迫に「とめっこ館」&「七福いちば」がオープン
- ⇒ 市民駅伝大会・カッパハーフマラソン参加者募集！
- ⇒ 9町トピックス
- ⇒ 市民の広場
- ⇒ 市からのお知らせ・暮らしの情報

SEPTEMBER 2010

9

No. 131

佐沼夏祭り (7/24・25 追)



感動の登米市の 夏祭り 2010

登米市の夏は「祭りの夏」。

今年も7月下旬から8月下旬まで、各地域を舞台に夏祭りが盛大に開催されました。各祭りとも、当日は天候にも恵まれ、子どもから大人までたくさんの人でぎわいました。山車にみこしに屋台に花火、人々が酔いしれる登米市自慢の夏祭り。皆さんは記憶に残る思い出がいくつできましたか？

このページでは、熱く盛り上がった今年の夏祭りの様子をまとめてご紹介します。



ふるさと花火in長沼 (8/13 追)



◆魅力ある商店街づくりを目指して！

皆さんのご来店をお待ちしております

とめっこ館（佐沼中央商店街）と 七福いちば（佐沼大通り商店街）がオープン

■住民の交流の場に

地域の中でぎわいを見せてきた「まちの顔」である商店街は、人口の減少や少子高齢化、大型商業施設の立地などが影響し低迷が続いている。

これらを背景に市では、商店街にぎわいを取り戻すため、平成20年3月に「登米市商店街活性化計画」を策定し、買い物や憩い、交流の場として「市民の皆さんに親しまれる商店街づくり」を進めています。

今回オープンした2店舗は、地域商店街活性化のモデルケースとして、国のふるさと雇用再生特別基金事業の「商店街再整備実証事業」を市から委託された商店街が設置したものです。

それぞれの店舗は、商店街の空き店舗（空き倉庫）を活用して地場産品などの販売をするほか、休息できるコミュニティースペースでのふれあいの場の提供や宅配事業など多くの取り組みを行うもので、その結果が今後の商店街づくりに反映されます。

このページでは、開店した「とめっこ館」と「七福いちば」を紹介します。

【問い合わせ】商工観光課 商業振興係 ☎0220(34)2734

◇とめっこ館◇



佐沼中央商店会 高橋文敏会長

この「とめっこ館」を起爆剤に、さまざまな事業や地域住民との交流を通して、活気ある登米市や商店会をPRしていくべきだと思っています。お茶のみ処もありますので、気軽に立ち寄りください。

佐沼中央商店街の一角に6月12日開店した「とめっこ館」は、佐沼中央商店会が空き店舗を改装して開店したもので、商店街内店舗の取扱商品や油麩丼セットなどの地場産品コーナー、インフォメーションコーナーがあります。

また、コーヒーなどが飲める交流スペースも設けられ、商店会のメンバーが消費者と交流を図ったりアンケートなどを実施したりしながら、消費者の側にたった商店街づくりを目指します。

営業時間 午前10時～午後7時まで

☎0220(22)7878

◇七福いちば◇



七福いちば 三浦義勝駅長

七福いちばの取り扱い商品は、ここでしか買えない物がたくさんあります。登米ブランドやJAの朝取り野菜などのほか、新米の予約も受け付けします。多くの皆さんのご来店をお待ちしています。

佐沼地区の津島神社と羽黒神社間の市道沿いにある佐沼大通り商店街に7月17日に開店した「七福いちば」は、佐沼大通り商店街協同組合が空き倉庫を改装して開店したもので、商店街の目玉商品や新鮮野菜を展示販売するコーナー、軽食コーナーなどがあります。

また、店内には休憩・交流スペースが設けられ、通りにある飲食店のラーメンやそばなどの出前を頼むなどして自由に飲食ができます。

営業時間 午前10時～午後6時30分まで

☎0220(22)0020



県では昨年に引き続き、本年も10月から12月までの3ヶ月間「仙台・宮城【伊達な旅】キャンペーン」が開催され、さまざまな祭やイベント、ご当地グルメに全国から多くの観光客が訪れます。市民の皆さんも、この機会に「地域の魅力を再発見」してみましょう！

◆期間中の県の特別企画

■ご当地グルメ&体験スタンプラリーの開催

- ◆地域食材を利用した「ご当地グルメ」と「体験」をテーマに県内各地めぐる好評のスタンプラリー。9月1日から12月31日までの期間中に3カ所のスタンプを集めると応募可能で、当選者には各地の特産品が当たります。市内では5カ所のチェックポイントが設置されています。
 - ・とよま観光物産センター遠山之里 「油麩丼＆はっと」
 - ・道の駅米山 「季節限定ソフトクリーム＆アイス」
 - ・道の駅みなみかた 「もっこり和牛の牛丼」
 - ・道の駅林林館森の茶屋 「森のキリシタンメン」
 - ・道の駅津山もくもくランド 「わさびアイス＆竹炭アイス」、「木工体験」

■伊達なバス旅～地元おすすめ 日帰りバスツアーの実施

- ◆大型バスで巡る仙台発の日帰り観光ツアーとして、県内26コース、市内では下記の3コースが予定されています。

- ①こがねふかひれ号で行く「気仙沼海鮮料理の昼食とみやぎの明治村」
- ②石ノ森章太郎の故郷登米みやぎ明治村散策と産金の里涌谷天平ろまん探索ツアー
- ③栗原・登米秋の味覚とみやぎの明治村

■「県北エリアガイドブック」「仙台・宮城【伊達な旅】ガイドブック」の作成

- ◆市内の観光案内所や直売所または、各総合支所に設置していますので、お出掛けの際には、ぜひご利用ください。



◆期間中の市の特別企画

■登米アートトリエンナーレ 【実施日】9月1日（水）～10月31日（日）

- ◆国内外の招待作家13人による作品の公開制作と展示会。期間中には、会場周回バス（9月4日（土）から10月17日（日）までの土・日・祝日）の運行があります。

■不思議な魅力発見！北上川クルージング 【実施日】10月2日（土）、23日（土）

- ◆北上川をゆったりと舟で下りながら景色を楽しみ、パナマ運河方式の脇谷閘門で運河通過体験を行います。

■はっと屋台村 10月9日（土）～11日（祝）

- ◆登米地方の郷土料理「はっと」の屋台村をみやぎの明治村に開設します。「油麩入りはっと」「あづきはっと」「海鮮はっと」など10店舗以上が出演します。

■道の駅弁当の発売

- ◆新米や新鮮な旬の食材を使ったオリジナル弁当を、10月2日から11月7日までの毎週土・日・祝日に限定発売します。また4つの道の駅（米山、みなみかた、林林館、津山）を巡り、弁当の包み紙を集めると素敵なプレゼントがもらえます。

※このほかにも地域の特色を活かしたさまざまなイベントが行われます。

ホームページからも情報を見るることができます

【登米市ホームページ】<http://www.city.tome.miagi.jp/>

【仙台・宮城【伊達な旅】キャンペーンホームページ】<http://www.sendaimiyagidc.jp/>

【問い合わせ】産業経済部商工観光課 観光物産係 ☎0220(34)2734

晩秋の登米路を走る

第25回

カッパハーフマラソン 参加者・ボランティアスタッフ募集



とき 11/28(日)
ところ 登米総合体育館(とよま蔵ジアム)
じかん 午前9時30分スタート

①参加者募集

【種目・参加資格】

No.	種目	参加資格	No.	種目	参加資格	No.	種目	参加資格
1	ハーフ	登録者※男子	11	10 km	40~49歳男子	21	5 km	40歳以上女子
2	ハーフ	登録者※女子	12	10 km	50~59歳男子	22	3 km	中学生男子
3	10 km	登録者※男子	13	10 km	60歳以上男子	23	3 km	中学生女子
4	10 km	登録者※女子	14	10 km	高校生以上~39歳女子	24	2 km	小学生男子(1~2年生)
5	ハーフ	高校生以上~29歳男子	15	10 km	40歳以上女子	25	2 km	小学生女子(1~2年生)
6	ハーフ	30歳~44歳男子	16	5 km	高校生以上~39歳男子	26	2 km	小学生男子(3~4年生)
7	ハーフ	45歳以上男子	17	5 km	40~49歳男子	27	2 km	小学生女子(3~4年生)
8	ハーフ	高校生以上~39歳女子	18	5 km	50~59歳男子	28	2 km	小学生男子(5~6年生)
9	ハーフ	40歳以上女子	19	5 km	60歳以上男子	29	2 km	小学生女子(5~6年生)
10	10 km	高校生以上~39歳男子	20	5 km	高校生以上~39歳女子	30	2 km	親子ペア(子は未就学児)

※登録者=都道府県陸上競技協会を通じて陸連に登録している人

【参加資格】 健康に自信のあるアマチュア競技者 【参加定員】 2,500人 (定員になり次第締め切ります)

【参加費】 ▶一般=3,000円 ▶高校生=2,000円 ▶中学生以下=1,500円 ▶親子ペア=4,000円

【申込方法】 ①郵便振替用紙による申し込み 登米総合体育館に備え付けの申込書(郵便振替用紙)に必要事項を記入の上、参加費を添えて直接または最寄りの郵便局の窓口で申し込んでください。

②インターネットによる申し込み

大会公式ホームページ (<http://e-marathon.jp/tome-kappa/index.php>)にアクセスし、画面の案内に従って申し込んでください。

【申込期限】 ①9月28日(火) ※当日消印有効 ②10月28日(木) ①②いずれも定員になり次第締め切ります。

②ボランティアスタッフ募集

【スタッフの仕事】

- ▶走路審判員=マラソンコースの交差点で、選手と一般の人を安全に誘導します。
- ▶給水係=コース上に設置している給水ポイントで、選手用の水などを準備します。
- ▶完走証配布係=完走した選手に完走証を手渡します。

【時間】 午前7時~正午(予定) 【応募資格】 18~60歳の人 【申込方法】 電話

【申込期限】 10月28日(木) 【その他】 スタッフになった人には、昼食とスタッフジャンパーを用意します。

①・②共通事項

【申し込み・問い合わせ】

カッパマラソン実行委員会(登米総合体育館内) ☎ 0220(53)1155



◆参加資格

大会趣旨に賛同し市内に居住している人、または市内の高校に在学する生徒ならびに市内事業所に勤務している人なら、誰でも参加できます。

地元や職場の仲間などでチームを組んで楽しく走りましょう。

開会式

午前11時30分スタート

開会式

午前10時30分スタート

開会式

午前8時30分から開催

閉会式

競技終了後同会場で開催

参加費

無料

大会

午前8時30分から開催

競技終了後同会場で開催

組んで楽しく走りましょう。

いる人なら、誰でも参加できます。

地域や職場の仲間などでチームを

組んで楽しく走り

秋の交通安全 9/21(火)~30(木) 市民総ぐるみ運動が始まります

9月21日から30日までの10日間、全国一斉に「秋の交通安全運動」が行われます。後を絶たない悲しい高齢者の交通事故は大半が自宅周辺で発生していて、家の近くだからという油断が事故を招いています。市では次の4点を重点事項に掲げ、交通安全宣言大会や各地区での街頭指導など、さまざまな活動を行います。

高齢者を交通事故から守るために、出掛けるときや運転するときは、いつも交通ルールを守り、地域から交通安全の輪を広げましょう。



運動の重点

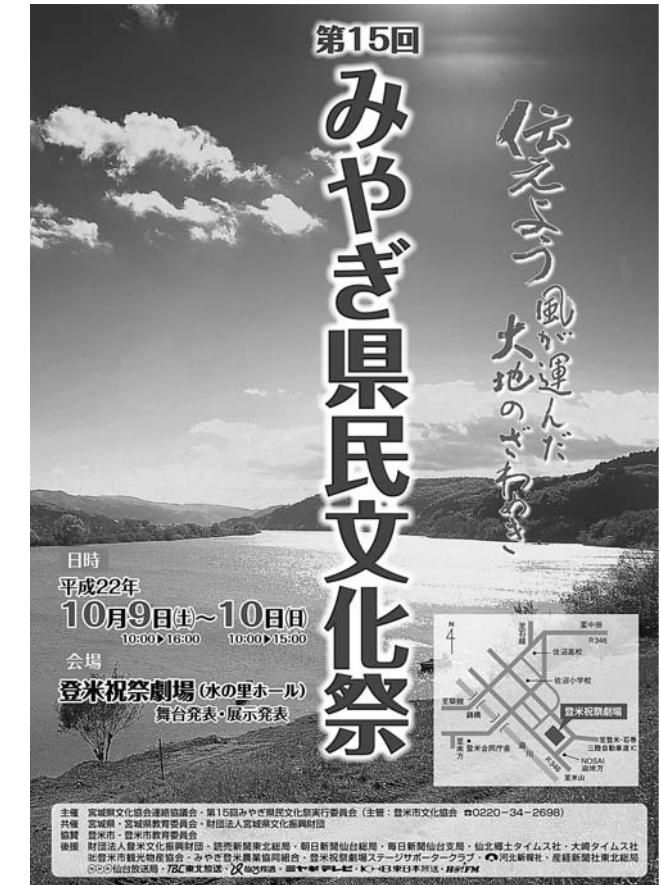
- ①高齢者の交通事故防止
- ②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ③飲酒運転の根絶
- ④すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

【問い合わせ】市民生活部市民生活課 市民総務係 ☎0220 (58) 2118

◆伝えよう 風が運んだ大地のざわめき

第15回 みやぎ県民文化祭

とき 10月9日(土)
午前10時～午後4時
10日(日)
午前10時～午後3時
ところ 登米祝祭劇場 入場無料



宮城県文化協会連絡協議会が主催し、今年で15回目を迎える「みやぎ県民文化祭」が、登米祝祭劇場を会場に開催されます。

文化祭では「伝えよう風が運んだ大地のざわめき」をテーマに、県内各地から多くの作品や演目が集結します。書道や絵画、写真を展示する「展示部門」と、県内各地の特色のある演目が披露される「舞台部門」の2部門の発表が行われ、登米市に県内の文化・芸術が一堂に集います。

会場では、お茶席や、市の物産販売も行われますので、ぜひご来場ください。

【問い合わせ】市文化協会 ☎0220 (34) 2698
(市教育委員会生涯学習課内)

米粉創作料理コンテスト 作品 & 審査員を募集

「米から生まれたやさしい食材」

近年、米の消費量が減少傾

向にある中で、主産地である登米地域では、消費の拡大が大きな課題となっています。

今回その対策の一環として、米の消費拡大を図るため米粉を素材とした新商品の開発や、家庭での新しい米粉料理の普及を目指し、米粉創作料理コンテストを開催します。

◆応募部門
①米粉創作料理コンテスト
②応募資格

最優秀賞

(各部門 1作品)

▼アップル
シフォンケーキ
【家庭部門 最優秀賞】



米粉をメインに、地元食材を組み合わせた創作料理で、ほかのコンテストへの応募実績または応募予定のないもの。

※作品応募にかかる費用は応募者の負担とします。

昨年度の米粉料理コンテスト入賞作品



▲米粉のもみじ蒸し
ブルーベリーあん
【プロ部門 最優秀賞】

◆応募部門
①米粉創作料理コンテスト
②応募資格

最優秀賞

(各部門 1作品)

表彰

午後5時(必着)

※郵送は当日消印有効

最優秀賞

(各部門 1作品)

表彰

午後5時(必着)

※複数の応募も可

最優秀賞

(各部門 1作品)



期間中138組もの親子が、工作中にチャレンジしました

楽しみながら 親子で工作

もくもく親子工作コンクール 市ふるさと絵画展

もくもく親子工作教室が7月17日から8月1日までの土曜と日曜日、津山町もくもくランドで開催され、市内外から多くの親子連れが参加しました。

この教室は、県の県産材利

用推進PR事業「みやぎの木づかい運動」の一環として、親子で木に親しんでもらおうと、毎年開催されています。教室では、県内産の杉板や丸棒などを使い、親にのこぎりや金づちの使い方を教えながら思い思いに工夫を凝らした作品を作製し、55点の作品がコンクールに出品されました。

また、ふるさと登米市の大きな風景や、楽しかった行事などを描いた、第4回ふるさと絵画展も8月6日から16日まで同館で開催され、市内の各小学校から95点の作品が寄せられました。

入賞者は次のとおりです。

【親子工作コンクール】

▼もくもく賞||阿部成華さん・隼大さん(津山町)▼技

術賞||佐藤完幸さん・海君(津山町)▼アイデア賞||松尾明子さん・恵さん(豊里町)▼

がんばつたで賞||伊妻壯晃さん・俊英君(追町)

※市内入賞者のみ掲載

【ふるさと絵画展】

▼もくもく大賞||横山小さん(横山小)▼銀賞||金澤依純さん(横山小)▼銅賞||菊地微香さん(横山小)※上位入賞者のみ掲載



市役所迫序舎での歓迎セレモニーで市長と記念写真



緊張しながらも筆と墨を使い書道を体験



ボットラックパーティーには多くの人が訪れました

交流を通して日本の文化を体験 アメリカ・サウスレイク市から訪問団

できないことを学んでください」とあります。訪問団を代表して、引率者のマーシャル・アーバンスキーキーさんが「今回の訪問で、日本・登米文化を体験し知識を深めたい」と述べました。

訪問期間中団員は、市内にホームステイで滞在し、ホストファミリー(受け入れ先)から家族の一員として迎えられたほか、家庭生活などを通じて日本文化を学びました。

交流を通して 日本の文化を体験

市と海外姉妹都市になつているアメリカ・テキサス州サウスレイク市から高校生4人と引率者1人が、7月21から27日までの7日間登米市を訪問しました。

訪問団は、22日に市長を表敬訪問。歓迎セレモニーと議場などの施設見学が行われました。

セレモニーで市長は、「ようこそ登米市へ。たくさんの人と交流し、登米市でしか経験

できないことを学んでください」とあります。訪問団を代表して、引率者のマーシャル・アーバンスキーキーさんが「今回の訪問で、日本・登米文化を体験し知識を深めたい」と述べました。

訪問期間中団員は、市内にホームステイで滞在し、ホストファミリー(受け入れ先)から家族の一員として迎えられたほか、家庭生活などを通じて日本文化を学びました。



野菜の旬や栄養を紹介した「食育コーナー」

健康で安全に安心して暮らせる、うるおいとやすらぎのあるまちを目指し、市制施行5周年記念「第5回市民活き生き健康フェスティバル」が8月7日、登米祝祭劇場で行われました。

会場では、「つながろう人と人・人と自然」をテーマに、さまざまなコーナーが設置され、多くの人が訪れました。

ステージでは、市の食材や環境をテーマにした「食育力

第5回市民活き生き健康フェスティバル

ルタ大会」や、市や環境に関する「なぞかけ大会」の入選作品の発表、屋外では「エコ・フリーマーケット」などが行いました。

記念講演では、テレビでおなじみの俳優・気象予報士の石原良純さんを講師に招き、「石原家の家族愛&自然への想い」と題して講演が行われ、良純さんのユーモアを交えた話に、会場からは笑い声が絶えませんでした。



良純さんが「家族愛&自然」について楽しく講演

なぞかけ大会 入選作品	
特選	【登米市とかけて】「健康」と解く その心は どちらも「新鮮で美味しい旬の野菜がいっぱい」です
準特選	【登米市とかけて】「ドーナツ」と解く その心は どちらも「縁(円)が切れません」 櫻井ひとみさん(迫)
入選	【環境とかけて】「真っ白なTシャツ」と解く その心は どちらも「汚さないようにしたい」ものです 三塙ゆかりさん(米山)
	【登米市とかけて】「ベートーベンの交響曲」と解く その心は どちらも「田園」が素晴らしいでしょう 須藤賀代子さん(豊里)
	【登米市とかけて】「未来を担う登米市の子どもたち」と解く その心は どちらも「地産地消」がよろこばれるでしよう 佐藤順子さん(豊里)

登米市消防団演習が7月25日、長沼フートピア公園を開催されました。

この演習は、消防団の技術力と士気の向上を目指し毎年開催されていて、今年は市内9支団の代表総勢約700人

が出場し、日ごろの訓練の成果を競い合いました。

演習では、9支団対抗で各指揮者の号令によって30人の団員が前後左右に行進する小隊訓練、4人一組で機械を正確に早く操作し63㍍離れた的に放水して消火する、小型ポンプ操作の2種目で時間や動作などが審査されました。

また、米山支團女性団員による小隊訓練の披露や、第46回宮城県消防操法大会に出場する石越支團の壮行式も開催され、見学に訪れた市民から大きな拍手が送られました。

審査結果は次のとおりです。



指揮者の号令により一糸乱れぬ行進【小隊訓練】

団員が的確な動作を披露

市消防団演習で 700人が成果を披露



目標に向かって的確に放水【小型ポンプ操法】

登米市でのできごと
おしらせします！

▲沢登りなどの楽しい野外活動を通じ、大勢の仲間ができました

中田で八ん子かっぱ村 小学校最後の夏を満喫

栗原市花山の国立花山青少年自然の家で8月6日から8日までの2泊3日、第17回八ん子かっぱ村が開催されました。この事業は中学校入学前の仲間づくりをし、中学校進学時に出身校が違っても仲良くできるようにと毎年開催されていて、中田地区5校の小学6年生146人が参加しました。児童たちは、2泊3日の合宿生活で、野外活動やグループ活動などを通して他校の友達をたくさん作り、小学校生活最後の夏休みを満喫していました。



▲乗り込む時は怖かったけど、慣れるととっても楽しいよ

迫でマリンスポーツフェスティバル 真夏の楽しい思い出作り

市内小学生の交流やマリンスポーツの普及を目的として「登米市マリンスポーツフェスティバル」が8月5日、長沼ポート場で開催され市内小学生69人が参加しました。児童たちは、始めに指導員からパドルの使い方やライフジャケットの着用方法などの説明を受けた後、カヌーやローボートなど普段なかなか体験できないマリンスポーツに挑戦しました。また、水難事故防止のためペットボトルやビニール袋を使った浮遊体験も行われ、参加した児童は「楽しい夏休みの思い出ができた」と話していました。



▲早朝から新鮮な地元産の野菜や加工品を買い求める来場者

石越町ふれあい朝市 早起きは三文の徳！

石越町朝市事業推進会議が主催する「ふれあい朝市」が8月12日、JAみやぎ登米石越支店駐車場で行われました。午前6時の花火の音を合図に朝市が始まると会場には多くの皆さんがあつまつと来場し、100組限定で準備した目玉商品の石越産大豆100%使用の納豆、豆腐、油揚げが入った「ニコニコセット」が早々に完売するなど多いに賑わいを見せっていました。また、出店コーナーでは地元産の新鮮な野菜や生花などが出品され、来場者は生産農家と会話をしたり、新鮮な商品を購入したりして朝市を楽しんでいました。

南方子育てセンターでぽっぽまつり 手作りの出店がお出迎え

南方子育てサポートセンターの利用者を対象に8月7日「ぽっぽまつり」が開催され、赤ちゃんから大人まで総勢161人が参加しました。祭りは児童クラブのおみこしでスタートし、夏祭りの雰囲気を味わってもらおうと児童クラブの子供たちと一緒に準備した金魚すくいやくじ引き、水ヨーヨー、お化け屋敷などの出店がずらりと並び、地域の皆さんをお出迎えました。祭りの終わりには、ゲストの清水バンドさんから素敵な歌がプレゼントされるなど、参加者は大いに夏祭りを楽しみました。



▲大勢の子どもたちが集まり、各出店とも大人気でした

豊里タイムカプセル開封式 懐かしい思い出を掘り起こす

二ツ屋活性化センター（旧二ツ屋小学校）で8月8日、タイムカプセルの開封式が当時の在校生や教職員、地域住民など約60人が参加して行われました。掘り起こしたタイムカプセルは、昭和55年3月の閉校の際に埋設したもので、校舎敷地の転用の際に一時行方がわからなくなっていましたが、当時の在校児童が中心になって「思い出ほりおこし隊」を結成し今回発見されました。カプセルの中には学級日誌やアルバム、文集などが入っていて、参加者は当時を懐かしみながら思い出話を花を咲かせていました。



▲生活の目標を書いた紙や、壁新聞など懐かしい資料がたくさん

米山で姉妹都市入善町との交流事業 県を越えて子どもたちが交流

市と姉妹都市の富山県入善町の小中学生18人が、7月28日から30日までの3日間米山を訪れ、町内の児童と交流をしました。この事業は、昭和初期の入善町からの入植をきっかけに、平成15年から開始されたものです。歓迎セレモニーでは、入善町の堂徳春彦団長から市長に入善特産のジャンボスイカが贈られました。翌日は平筒沼ふれあい公園で、林間楽校に参加している米山町内の児童とともに、ウォーキングや流しソーメンを楽しみ、交流活動を通してお互いの友好を深めしていました。



▲皆でジャンボ流しソーメンを楽しむ、入善町と米山地区の児童たち

トピックス
ふらす

7/29

新規ALTの皆さんようこそ登米市へ

新しく登米市に着任されたALT（外国語指導助手）の先生4人が7月29日、市長に表敬訪問しました。市長は「一日も早く地域に馴染み、地域の行事などにも積極的に参加してください」と歓迎のあいさつを述べました。今後4人の先生には、主に市内の小中学校で子どもたちに英語の学習などを指導していただくことになっています。



▲登米市に着任した、新規ALTの4人の先生

8/3

登米市の食材を多くの人にPR

環境保全米やキュウリなどの出荷で県内1位の実績がある「登米市の食」の魅力を、多くの人に知ってもらおうと8月3日、仙台国際ホテルで「登米の旬の恵み味わいフェア」が開催されました。フェアでは、7人の料理長による市産の食材を使った多くの料理や、野菜ソムリエによるセミナーが行われ、訪れた大勢の人が市の食材を満喫しました。



▲シェフの手によって登米市の食材が素晴らしい料理に

8/9・10

解体前の旧小学校校舎を使い救出訓練

大規模地震災害に備え8月9・10日の2日間、消防署職員が旧新田第一小学校で特殊災害対応訓練を行ないました。訓練では、解体予定の公共施設を使用し、倒壊した建築物に埋もれている人を救出するといった内容で行われ、特殊機械を使って実際に壁を切断し、人命救助の突破口を創出する本格的な訓練が実施されました。

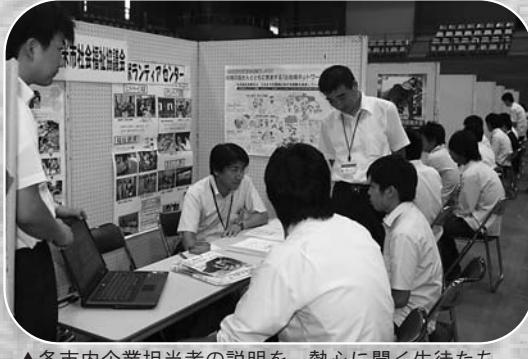


▲特殊穿孔用機械でコンクリートを粉砕する隊員

8/18

ふるさと登米市へ就職を

学生・生徒の市内企業への就職による若者の定着を目的とした「登米市企業ガイダンス」が8月18日、登米総合体育馆で行われました。ガイダンスでは、基調講演が行われたほか、地元企業45社が参加した企業説明会が行われ、市出身の大学生や市内の高校2・3年生など約250人が、それぞれ各企業担当者から会社の概要などを熱心に聞いていました。



▲各市内企業担当者の説明を、熱心に聞く生徒たち

帰省者とともに運動を楽しむ

米川地区ふるさとソフトボール大会が8月14日、東和総合運動公園多目的グラウンドで行われました。この大会は、地区住民の体力づくりと、ふるさとへの帰省者との親睦と融和を目的に、毎年開催していく今年は9チームが出場しました。当日は、時折強い雨が降るあいにくの空模様でしたが、帰省者や中・高校生を含めた大勢の皆さんが熱戦を繰り広げ、応援していた家族からは大きな声援や拍手が送られていました。決勝戦は降雨のため中止となり、米川6区と米川8区の2チームが優勝となりました。



▲行政区ごとに一致団結し、各ゲームとも白熱した試合を展開

登米のアルム農場でピザ焼き体験
親子で石窯を使いピザ作り

▲ピザ生地の上に、地元で取れた新鮮野菜を豪華にトッピング



▲みんなで輪になってかわいらしい踊りを披露しました

津山杉の子保育所で夕涼み会
みんなでわっしょい！

津山杉の子保育所で7月28日、園児と地域住民が参加しての夕涼み会が行われました。開会とともににはっぴ姿の3~5歳児たちが、イルカと竜宮城をテーマにした手作りのおみこしと、イカの形をしたまといを担ぎながら、「わっしょい、わっしょい」と元気な掛け声とともに会場に入場しました。入場後、おみこしを囲んで子どもたちと保護者が一緒に「お魚天国」などのかわいらしい踊りを輪になって披露すると、夕涼み会に招待された園児の家族や地域のお年寄りから大きな拍手が送られました。

新刊紹介 =迫図書館= 0220 (22) 9820

■大人向け



ダーティ・ママ！

秦 健日子／著
ママ刑事丸岡高子が新米刑事と二人で事件解決を目指す。待望の新シリーズ！



ラクラクかんたんペーパーサート2

阿部 恵／著
紙人形を作り、歌に合わせて親子で遊んでみませんか。型紙付きで簡単に作れます。



はじめて作る帽子ビギナーシリーズ

プティック社／出版
おしゃれな帽子を、手作りで楽しんでみませんか。写真解説付きです。

■子ども向け



うわーっ

まつおか たつひで／著
動物が、僕が、ママがびっくりして飛び跳ねます。驚く様子が楽しい絵本です。



読んでおきたい名作 朝の10分間読書にぴったり！

川島 隆太／著
読書は頭を元気にします。気軽に読んでみましょう。楽しい名作がいっぱいです。



おはなしどこ？あかずきん

山形 明美／著
ご存知あかずきんのお話。おおかみの手や口はどこ？絵の中を探してみましょう。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。



聖翔くんは大の電車好き。特に新幹線がお気に入りで、0系や700系といった車両の型式や名前もたくさん知っています。家族と一緒に、近くにある駅に電車を見に行くのが大好きな聖翔くんです。



田崎 光梨ちゃん
(中田町)
平成18年12月19日生まれ
(3歳)
辰さんの長女

ひいひいおばあちゃんから光梨ちゃんまで、5世代家族の田崎家。優しい光梨ちゃんは、約100歳違いの102歳のひいひいおばあちゃんのいろいろな要件を、家族に伝える伝言係として毎日活躍しています。

まちの若い衆

No.65



渡邊 一恵さん (26歳)

わたなべ かずのり
南方町梶沼・おひつじ座

現在は繁殖牛が25頭
経験を積み飼育数を増やしたい

★身長と血液型

175
セン

でB型です。

★現在は 大学で専門的な知識を学んだ後、21歳から繁殖牛の肥育を行い、現在25頭を肥育しています。仕事では、牛の小さな状態の変化も見逃さないよう、日々牛の健康状

態に気を配っています。

★自分の性格 仕事以外に対

しては、割とおおざっぱな方だと思います。

★趣味は 仕事柄なかなか休

日を作るのが大変ですが、地

物を狙っています。

★理想の女性像 よく気が利

く人で、自分と気が合う人。

★今やつてみたいこと 生き

なか難しいですが、2泊3日

アーバンツーリング

を狙っています。

★今やつてみたいこと 生き

なか難しいですが、2泊3日

国民年金だより

～ご存知ですか？国民年金の任意加入制度～

老齢基礎年金は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取れません。国民年金保険料の納め忘れなどにより、40年より納付済期間が少ないため老齢基礎年金を満額受給できない場合や60歳までに老齢基礎年金の受給資格期間（25年）を満たしていない場合であって、厚生年金・共済年金に加入していないときは、60歳以降でも申し出により任意で加入して保険料を納めることができる任意加入制度があります。

●保険料納付は口座振替で！

月々の保険料を確実かつ円滑に納付してもらうため、原則、口座振替を申し込むようになります。ただし、特別な理由がある場合には、現金で納付することもできます。

〈口座によらない特別な理由とは？〉 ①預金口座を有していない場合

②資格を喪失するまでの期間の保険料を前納する場合（加入する年度内に納付月数が40年を迎えて任意期間が終了する人など）

③その他①、②に準ずる事由により口座振替によらない特別な事由があると認められる場合

〈窓口での手続きについて〉

任意加入の資格取得申出書を提出する際に、口座振替申出書もしくは口座振替ができない旨の申出書の提出が必要です。（口座振替ができない旨の申出書の様式は任意の様式で構いません）

【問い合わせ】市民生活部国保年金課 ☎ 0220 (58) 2166 古川年金事務所 ☎ 0229 (23) 1203

【場所】登米公民館

【申込期限】5日前まで

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ
☎ 0220 (21) 5262

白鳥スマイルキッズデー 参加者募集

親子で体験保育ができます。
また、専任保育士が育児相談にも応じます。

【日時】9月28日（火）

午前9時30分～11時

【場所】白鳥ゆめっこ保育園（迫町）

【対象者】1歳～就学前の児童

【内容】親子でリズム遊び

【申込方法】電話

※当日の3日前までに申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】

白鳥ゆめっこ保育園
☎ 0220 (22) 1108

平成22年度 税務研修会を開催

【日時】9月15日（水）

午後3時～5時

【場所】ホテルニューグランヴィア

【内容】22年度改正税制について

【対象者】中小企業の経営者・財務

担当者など

【聴講料】無料 【定員】50人

【申込期限】9月10日（金）

【申込方法】電話

【申込先・問い合わせ】

（社）登米法人会
☎ 0220 (22) 6617

女性医師による 女性の健康相談（無料）

【相談日】9月25日（土）

【場所】栗原市（会場は予約時にお知らせします。）

【予約先・問い合わせ】

県女医会女性の健康相談室

（受付時間：土日祝日を除く午前9時～午後5時）

☎ 090 (5840) 1993

県健康推進課

☎ 022 (211) 2623

社会保険相談所開設

国民年金、厚生年金の資格および年金給付についての相談に応じます。

【9月の開設日】9月9日（木）

【時間】午前9時10分～正午

午後1時～3時30分

【場所】迫公民館

【問い合わせ】古川年金事務所

☎ 0229 (23) 1203

木炭活用と舞茸狩り体験 参加者募集

【日時】9月25日（土）

午前8時30分～午後2時

※小雨決行

【集合場所】東和町道の駅林林館

【集合時間】午前8時30分

【内容】舞茸狩り体験、炭窯見学など

【体験料】1人＝2,500円

【持参するもの】体験に適した服装、軍手、長靴、昼食（きのこ汁はサービス）、飲み物、ゴミ袋、包丁

【募集人数】100人（先着順）

【申込期限】9月10日（金）

【申込方法】ファクシミリ

※氏名、住所、性別、生年月日、年齢、郵便番号を記入の上、申し込みください。

【申し込み先・問い合わせ】

米川生産森林組合

☎ 0220 (45) 2049

FAX 0220 (45) 2059

ふれあいの里 職員募集のお知らせ

【勤務場所】市内の就労支援訓練地

【募集職種】農産物生産・提供活動

従事者（農産物の栽培経験があり、

かつ栽培技術に精通している人）

【募集人員】若干名

【待遇】①勤務時間（原則午前8時30分～午後5時30分、4週160時間）

②休日（4週8休）

③給与など（当法人規定による、協会健保・厚生年金・労災保険・雇用保険に加入）

④その他（補助事業による有期採用になります。ただし、事業の継続により雇用更新もあります）

【申込方法】履歴書を下記まで郵送または持参してください。

※郵送の場合は、封筒の表に「職員募集応募書類在中」と明記してください。

【申込先】〒989-4601

登米市迫町新田字対馬51番地7

社会福祉法人 ふれあいの里

【問い合わせ】社会福祉法人 ふれあいの里「ラボラーレ」

☎ 0225 (79) 2071

障害者就職面接会

障害者雇用を支援するため、古川・築館・迫公共職業安定所合同で就職面接会を開催します。

【日時】9月24日（金）

午後1時30分～3時30分

～地デジいろは塾～

No.15

デジタルテレビ
受信のお手伝い デジサポ 宮城

◆アナログ放送終了あと1年を切りました！

地デジキャラクター草彅剛さんのCMでは「地デジの準備、お急ぎくださいね！」と呼び掛けいますが、みなさんの家庭では地デジへの移行は済みましたか？「まだ1年あるから…」と考えている人は、次のようなことに注意してください。

①アナログ放送では受信に問題がなくとも、地デジでは受信がうまくいかず、「原因を探すこと」「対策を施すこと」に長い時間がかかることがあります。

②共同受信では、設備の改修をしないと地デジの受信ができない場合があります。

③アナログ放送終了と同時に「設備が撤去され、各戸ごとにアンテナを設置しなければならない」共同受信もあります。

県内では、およそ20万もの世帯が地デジ未対応と推定されます。地デジ移行が短い期間に集中した場合には「混乱」が起こることも心配されます。また、エコポイントの利用期限も12月までと迫っています。

『地デジの準備、お急ぎください！』

不明の点は、デジサポ宮城までお電話ください。

【問い合わせ】デジサポ宮城 ☎ 022 (745) 1500

地デジコールセンター ☎ 0570 (07) 0101

【場所】

県大崎合同庁舎1階大会議室（大崎市古川旭四丁目1-1）

【対象者】身体などに障害のある人
※参加事業所も募集中です。

【問い合わせ】ハローワーク迫

☎ 0220 (22) 8609

労働局がお手伝いします

個々の労働者と事業主との間のトラブルの解決について労働局がお手伝いします。

【照会・相談・問い合わせ】

宮城労働局総合労働相談コーナー

☎ 022 (299) 8834



登米祝祭劇場 9月のイベント情報

◆畠山祝子 チョークアート展

【日時】9月1日（水）～30日（木）
午前10時～午後5時
(最終日は正午まで)

※毎週月曜日は休館日です。ただし月曜日が祝日の場合は、その翌日が休館日となります。

【場所】レストラン蓮房

【入場料】無料

【問い合わせ】登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111

◆コダックフォトクラブ登米支部 第6回写真展

【日時】9月18日（土）～20日（祝）
午前9時～午後6時
(最終日は午後5時まで)

【場所】小ホール

【入場料】無料

【問い合わせ】コダックフォトクラブ登米支部

☎ 0220 (22) 7689

◆映画「ぼくはうみがみたくなりました」自主上映会

【日時】9月25日（土）
①午後1時30分～②午後6時～

【場所】小ホール

【入場料】1,000円

【問い合わせ】水の里ネットワーク
☎ 0220 (22) 5966

9月の パソコン相談室

❖パソコン教室

①地図入り案内書を作成してみませんか。

【日時】

9月14日（火）午前10時～正午

9月17日（金）午後7時～9時

②家族の予定表を作成してみませんか。

【日時】

9月21日（火）午前10時～正午

9月24日（金）午後7時～9時

①②共通事項

【場所】迫にぎわいセンター

</

平成22年度 実りの秋に、新しい仲間づくり、友人づくりをしてみませんか！

登米市ふれあい交流ツアーフ

市では、登山や交流会を通して市内外の若者の輪を広げることを目的に、「登米市ふれあい交流事業」を開催します。

【持ち物】

登山に適した服装・靴、子、軍手、タオル、着替え、軽食、両手が使えるバッグ（リュックなど）

【申込方法】

電話、ファクシミリ、電子メール、携帯電話のメールでも可

【申込期間】

9月1日（水）～16日（木）

【対象者】

企画部企画振興課 企画調整係

FAX 0220 (22) 9164

【開催日】

回	月 日
第1回	平成22年9月13日（月）
第2回	10月18日（月）
第3回	11月8日（月）
第4回	12月6日（月）
第5回	平成23年1月17日（月）
第6回	2月14日（月）
第7回	3月14日（月）

【開催時間】 午後1時～3時

【開催場所】 登米保健センター

1階会議室

【内容】 お茶を飲みながら、悩みや不安を語り合い、情報交換をします。具体的には、がんと闘い共に生きていく上の悩みや生活の不安、治療の疑問などについて話し合います。

【参加費】 1人=100円（お茶代）

【問い合わせ】

市立佐沼病院 がん相談支援室
(地域医療連携室内)

☎ 0220 (22) 5511 (代表)

FAX 0220 (20) 7122 (直通)

トレーニングルーム利用者講習会

◆なかだアリーナ

【講習会日時】 9月24日（金）午後7時～

【定員】 50人（要予約）

【受付開始】 9月7日（火）

【申し込み・問い合わせ】

なかだアリーナ ☎ 0220 (34) 7302

◆とよま蔵ジアム

【講習会日時】 10月5日（火）午後7時～

【定員】 20人（要予約）

【受付開始】 9月14日（火）

【申し込み・問い合わせ】

とよま蔵ジアム ☎ 0220 (53) 1155

「ホッとサロンとめ」に参加してみませんか。

「ホッとサロンとめ」は、がん体験者と家族を中心とした会で、がんを抱えた人たちが集まり自分の悩みを語り合ったり、情報をもらったりする場所です。不安な気持ちを抱えたまま悩まないで、一歩踏み出してみませんか。

きっと、あなたの気持ちが「ホッと」します。

【対象者】 がん患者と家族（部位、性別は問わない）ボランティア等

【開催日】

回	月 日
第1回	平成22年9月13日（月）
第2回	10月18日（月）
第3回	11月8日（月）
第4回	12月6日（月）
第5回	平成23年1月17日（月）
第6回	2月14日（月）
第7回	3月14日（月）

【開催時間】 午後1時～3時

【開催場所】 泉ヶ岳（仙台市）とその周辺

①泉ヶ岳登山
②交流会（泉ヶ岳ロッジにてバーベキューなどの野外活動）

【対象者】 20代から40代までの独身男女50人※最少催行人数は10人

【参加費用】 3000円（昼食代・保険代などの実費として）

【申込方法】 子メール

※ファクシミリ・電子メールの場合

は、氏名・住所・性別・生年月日・電話番号を記入の上、申し込みください。

※携帯電話のメールでも可

【申込先・問い合わせ】

企画部企画振興課 企画調整係

☎ 0220 (22) 2147

FAX 0220 (22) 9164

✉ kikakushinko@city.tome.miya.jp

登米市地域医療講演会 「登米市の保健・医療・福祉を考える」

～地域で支える在宅医療の実現に向けて～

深刻化する医師不足など地域医療に関する現状と課題について、市民や関係機関、行政などが共通の認識を持ち、私たちの地域に必要とされる保健・医療・福祉について考える機会として地域医療講演会を開催します。

今回は、へき地の診療所などの所長を最近まで務め、地域医療の分野で先進的な活動を実践してきた佐藤勝さんを招き、医療とまちづくりを融合させた取り組みについての講演をしていただきます。

また、講師と参加者が自由に意見交換する場もありますので、気軽にご参加ください。

【日時】 9月25日（土）午後2時～5時 【場所】 迫公民館（軽運動場）

【対象者】 市民、保健・医療・福祉関係者など 【定員】 200人 【入場料】 無料

■第1部 講演（午後2時10分～3時40分）

▶講師：佐藤勝さん＝岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座 教授
(前・社会医療法人哲西会 哲西町診療所長)

▶テーマ：「地域包括ケアがまちを活性化させる！」～へき地医療はおもしろい～

■第2部 意見交換会（午後3時50分～5時）

▶テーマ：「地域で支える在宅医療の実現に向けて」～超高齢化社会への対応していくために～
・参加者と講師が自由に意見交換を行います。

【問い合わせ】 市民生活部地域包括医療推進室 ☎ 0220 (58) 2118 ※託児あり（要予約）

環境教育リーダー育成講座 参加者を募集します！

宮城教育大学の先生をはじめとする専門家の皆さんを講師として、地域や職場で、環境学習活動や環境保全活動を率先して行うための知識や方法を学びます。

環境について興味のある人は、ぜひ受講してみませんか。

【期間】 9月下旬～22年2月末（8回開催）

平日の午後7時～8時30分を予定

【内容】 ▶自然のしくみと自然再生について

▶地球温暖化の進行と対策について
▶湖沼の水質把握の手法について
▶エコランドとめなどの施設見学

【応募資格】 ①市内に在住している20歳以上の人

②身近な環境や環境保全活動に関心があり、講座終了後、地域や職場で環境活動や環境保全活動を率先して行える人

【定員】 20人（先着順）

【参加料】 無料

【申込方法】 各総合支所地域生活課に備え付けの申込書（市ホームページからもダウンロード可）に必要事項を記入の上、申し込みください。なお、ファクシミリ、電子メールでの申し込みもできます。

【申込期限】 9月1日（水）～17日（金）

※詳細は、受講決定の通知とともにお知らせします。

【申し込み・問い合わせ】

市民生活部環境課 環境政策係

〒987-0401 登米市南方町新高石浦130番地

☎ 0220 (58) 5553 FAX 0220 (58) 3345

✉ kankyo@city.tome.miagi.jp

【URL】 http://www.city.tome.miagi.jp/kankyo/



歴史博物館開館10周年記念「観月会」のご案内

毎年恒例となった歴史博物館お月見会を開催します。演奏される楽器や演目の解説を交え、ゆっくりとお楽しみください。

【演奏者】 ジェラルド・ミューハッドさん（英国エンバラ出身、バグパイプ奏者）

【日時】 9月22日（水）開演：午後6時30分～

【場所】 博物館展示ホール、または旧亘理邸

※雨の場合は旧亘理邸

【定員】 100人（先着順）

【参加費（チケット代）】 一般=500円、

大学・高校生=300円、小・中学生=200円

そのほか=無料 ※友の会会員は100円引き

【募集期限】 9月18日（土）

【申込方法】 電話・ファクシミリ

ファクシミリの場合は、氏名、住所、年齢、電話番号を記入の上、申し込みください。

※チケットは、9月20日（月）までに博物館受付にて受け取ってください。キャンセルの場合も同日まで受け付けます。

【休館日の変更について】

本来、9月21日は休館日ですが、お月見会に伴い開館します。

ただし、その振替休館として9月23日（木）は休館日となりますのでご了承ください。

【問い合わせ】 歴史博物館

☎ 0220 (21) 5411

FAX 0220 (21) 5412

7月9日の3歳児健診（3歳6ヶ月～7ヶ月児）でむし歯がなかった子は、市内2地区で12人中4人でした



加藤 はやとくん
(中田町南加賀野・亮さん)



門馬 けいいちろうくん
(中田町城内・克宏さん)



八巻 ゆいちゃん
(石越町駅前・哲志さん)



石川 ひくくん
(中田町川面・恵一さん)

るるぱパソコン講習会 受講生募集

①文書作成（ワード）初級講習

【日時】9月28日（火）～30日（木）午後7時～9時

【内容】文書作成ソフト（ワード）の基本用語、基本操作、季節のはがき作成などを中心に初級操作を学習します。

【場所】中田農村環境改善センター（市役所中田庁舎隣）2階研修室

②表計算（エクセル）初級講習

【日時】10月13日（水）～15日（金）午後7時～9時

【内容】表計算ソフト（エクセル）を使い、数値や数式による表計算・関数等オートフィルを使ったデータコピー、基本的な算術や簡単な表やグラフの作成などを学習します。

【場所】登米公民館（登米総合支所

隣）2階会議室

①、②共通事項

【対象者】市内に在住または勤務している人（同一講習経験のない人が優先）

【受講資格】入門講習を受講した人、または同程度の知識がある人

【定員】18人（先着順）

【参加費】1,000円程度（テキスト代）

【電話申込受付日】9月15日（水）

※受付開始は午前10時～

※定員になり次第、受付終了

【申し込み・問い合わせ】

南方住民情報センター「るるぱ」

☎ 0220（58）5557

▼開館日＝火曜～日曜日・祝日の午前9時～午後5時まで

▼休館日＝月曜日（月曜日が休日の場合は、火曜日）



乳幼児医療費受給者証の更新を行います

現在使用している乳幼児医療費受給者証の有効期限は9月30日までです。引き続き助成を受けようとする人は9月中に「乳幼児医療費受給資格更新申請書」を提出する必要があります。

対象者には個別に通知しますので、受付日時などを確認の上、指定された日に手続きをしてください。

【手続きの際に持参するもの】

- ①乳幼児医療費受給資格更新申請書
- ②乳幼児医療費受給者証
- ③子どもの健康保険証
- ④印鑑（認印）

【対象者】平成18年10月2日～19年10月1日生まれの人

【問い合わせ】市民生活部国保年金課 年金医療係

☎ 0220（58）2166

登米アートトリエンナーレ2010開幕！ tome international art triennial

いよいよ開幕した国際的なアートの祭典。9月10日までの間に作家たちが、各会場《ミュージアム前庭・みやぎの明治村（遠山之里前）・歴史博物館前・登米祝祭劇場前・南方花菖蒲の郷公園内・諫訪公園内・石森前田公園向かい》で公開制作を行っています。普段見ることのできない制作現場、見慣れた風景の中に幾何学アートの作品ができ上がっていく様子を見学できるのも特徴です。2ヶ月に渡って繰り広げられるアートの祭典、たくさんのイベントも行われますので、作品を見学するだけではなく、ぜひ参加してアートの力を体感してください。

イベント情報

◆あなたのトリエンナーレ・コンテスト

～あなたの感じたトリエンナーレを絵・写真で表現してみませんか？～

【参加方法】絵は画用紙（四ツ切り382mm×542mm相当）・写真は四ツ切りサイズ。裏面に住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、各インフォメーションセンター（中田生涯学習センター、石ノ森章太郎ふるさと記念館、登米観光物産センター遠山之里、南方花菖蒲の郷公園内牛トピア）に提出してください。

【参加費】無料

【提出期間】9月1日（水）～10月12日（火）

【表彰式】10月23日（土）午前10時～ ミュージアム
※応募作品は、10月23日（土）から31日（日）までサトル・サトウ・アート・ミュージアムに展示されます。

◆まちかど演奏会

【日時】9月12日（日）・10月10日（日）・10月31日（日）午前11時～午後2時

【場所】ミュージアム前庭・歴史博物館・みやぎの明治村・南方花菖蒲の郷公園

【問い合わせ】登米アートトリエンナーレ実行委員会事務局（中田生涯学習センター内）☎ 0220（34）8083

◆ギャラリートーク

【日時】9月12日（日）・19日（日）午後2時～4時

【場所】中田生涯学習センター

◆市民のアートふれあい交流会（僕も私もアーティスト）

日 時	内 容（持ち物）	場 所
1 9月4日（土）午前9時	制作過程見学（筆記用具など）	ミュージアム前集合
2 9月11日（土）午前10時～	トリエンナーレ制作作品を描こう①（筆記用具・画板・絵の具など）	歴史博物館
3 9月18日（土）午前10時～	トリエンナーレ制作作品を描こう②（筆記用具・画板・絵の具など）	みやぎの明治村
4 9月25日（土）午前10時～	トリエンナーレ制作作品を描こう③（筆記用具・画板・絵の具など）	ミュージアム前庭

※申し込みは不要です。第2回～4回では、佐藤達さん（さとうだつさん）の直接指導を受けることができます。

9月10日～16日は自殺予防週間です

市では、「人と人とのつながり」を大切にしたさまざまな自殺予防対策を取り組んでいます。あなたの周りにSOSを出している人はいませんか？あなたの力で救えるいのちがあります。

気づき

家族や仲間の変化に気づいて声をかける

傾聴

本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける

つなぎ

早めに専門家に相談するよう促す

見守り

温かく寄り添いながら、じっくり見守る

まわりの誰かに相談してみませんか 人と人とがつながろう

◎登米いのちホッとテレホン

☎ 0120（870）108
(24時間受け付け)

○固定電話からのみ通話できます。

◎登米市多重債務者無料法律相談

予約先：市消費生活相談室

☎ 0220（34）2308

○弁護士・司法書士と協力して、債務の返済などについて、月2回無料相談日を設けて相談に応じます。

◎登米安心サポートローン

○多重債務状態に陥っている人を救

【問い合わせ】市民生活部健康推進課

済するため、市が提携した金融機関が融資を行います。

○融資の申し込みについては、市多重債務者法律相談で相談の上、必要な場合は金融機関へ紹介します。

◎登米市こころの相談

○本人はもちろん、家族として困っている人の相談も受け付けています。日程は「広報とめ」健康&福祉のページ（9月1日号は27ページにあります）に毎月掲載していますので、ご覧ください。

地域保健係 ☎ 0220（58）2116

いに
ます。
か、企
画部企
画振興課
に郵送
て提出
して調
査員を
訪問して
調査票を
配布し
ます。
調査票は、封筒に入れて封をして使われる
社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など
私たちの暮らしのために役立たれます。
世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
調査結果は、さまざまな法令に基づいて
世帯が対象で、住民登録の有無にかかわらず、その
社会となるつて実施する最初の国勢調査で、日本の人口減少
が国勢調査は、日本に住んでいるすべての人および
土地に住んでいれば対象となります。
平成22年10月1日

国勢調査を実施します



総務省・宮城県・登米市

※平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査e-ガイド」をご覧ください。
<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>

9月の納税

固定資産税	3期
国民健康保険税	4期
介護保険料	4期
後期高齢者医療保険料	3期

納期限 9月30日（木）

忘れずに納めましょう

登米市的人口・世帯数 (平成22年7月末現在)

地区	世帯数	人口	
		男	女
迫	7,298	10,361	11,146
登米	1,803	2,536	2,812
東和	2,453	3,606	3,774
中田	4,656	7,879	8,281
豊里	2,031	3,343	3,462
米山	2,861	5,031	5,284
石越	1,584	2,740	2,824
南方	2,528	4,377	4,672
津山	1,209	1,856	2,006
合計	26,423	41,729	44,261
			85,990

市内の交通事故発生状況 (平成22年7月末現在)

(佐沼・登米警察署調べ)

	H22	H21	増減数
人身事故発生件数	198件	186件	12件
死者数	1件	2件	△1件
負傷者数	263件	225件	38件
物損事故発生件数	885件	903件	△18件

【事故の特徴】

高齢者の事故や出会い頭の事故、追突事故などが特に多いので気をつけましょう。

編集室から

▶今年の夏は、連日記録的な猛暑が続きました。わたしも扇風機を買いに行ったり、どのお店も完売でお店を5軒ほど回るはめになり、思わずとろで猛暑の影響を体験しました。▶この夏、登米市の熱い祭りが各会場で開催されました。各祭りとも大勢の観客が訪れる、にぎわっている会場の雰囲気に、わたしも仕事を忘れそうになる一面も…（猪股）



市営住宅入居者募集

①市営住宅

◆豊里上屋浦住宅 4-3号
(豊里町上屋浦213番地)
募集戸数 1戸 (3DK)
家賃月額 12,300円~18,300円
駐車場 なし

【募集対象者】

現に住宅に困っている世帯

【入居資格】

①入居収入基準が15.8万円以下であること (小学校就学前の子どもいる世帯、身体障害者、60歳以上の人には21.4万円以下)。

※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12ヶ月で割った金額。

②同居する親族がいること (婚姻予定も可)。

※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上の人(ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上の人も可)、身体障害者(1~4級)・精神・知的障害者の人は単身入居することができます。

③入居者全員に市税の滞納がないこと。

④現に市営住宅に入居している人は、申し込みできません。
⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

②特定公共賃貸住宅

◆豊里新町特定公共賃貸住宅
(豊里町新町5番地1)
募集戸数 1戸 (3LDK)
家賃月額 46,000円~55,000円
駐車場 なし

◆津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅
(津山町柳津字本町67番地)
募集戸数 1戸 (1LDK)
家賃月額 30,000円~47,000円
駐車場 あり

【入居資格】

①所得基準が15.8万円以上48.7万円以下であること。
※所得基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12ヶ月で割った金額。
②自ら居住するために住宅を必要とする人。
③同居する親族がいること (婚姻予定も可)。
④入居者全員に市税の滞納がないこと。
⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

①・②共通事項

【申し込み】 各総合支所地域生活課
産業建設係
※各住宅に重複して申し込みすることはできません。

【申込期限】

9月15日 (水) 期限厳守

【問い合わせ】

建設部建築住宅課 住宅管理係
0220 (34) 2316



夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。

【日時】 9月30日 (木)
午後8時まで
【場所】 市役所迫庁舎1階
総務部税務課 徴収対策係
【問い合わせ】
総務部税務課 徴収対策係
0220 (22) 2169

9月の多重債務110番の日

【日時】 6日 (月)、13日 (月)、
21日 (火)、27日 (月)
午前9時~午後8時
▶19日 (日) 午前9時~午後5時
【場所】 市役所中田庁舎2階
【相談料】 無料
【相談電話番号】
0220 (34) 2308 ※直通
【問い合わせ】 産業経済部商工観光
課 商業振興係
0220 (34) 2734

運転者も歩行者も お互いが注意し合いましょう！

小中学生の登下校が始まっています。運転者は次の点に注意しましょう。
○横断歩道付近で子供を見かけたら徐行しましょう。
○自転車、歩行者の側を通行する際には十分なスペースを空けるようにしましょう。
※これから夕方は、暗くなるのが早くなるので、歩行者は反射材を靴に貼ったり、タスキを利用したりするなど、運転者が認識できるようにし、事故に遭わないように注意しましょう。

保育所ちびっこランドロックシティ佐沼園
園児募集
「信頼と実績」 全国600園以上の日本最大の保育所チェーン
①対象……6ヶ月~6歳 ④保育時間……7:30~19:00
②一時保育……¥530~ ⑤保育日……年中無休
③月保育……¥29,930~ 兄弟割引あり※料金は年齢によって異なります。
【入園要項】
お問い合わせ お申込みは TEL.0220-44-4937 受付時間／年中無休 7:30~19:00
ロッキシティ佐沼SC内(宮脇書店隣り) 登米市南方町新島前46-1



DUSKIN あなたの喜ぶ顔が見たい。
暮らしを快適にするダスキン。
家族に代わってお手伝い
「介護のお手伝い」や「お食事づくり」など
お客様のお困りごとに応じます。

ダスキンあさの
ホームインステッド
登米ステーション

T987-0511 登米市迫町佐沼字江合1-5-1
フリーアクセス 0120-22-5199

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」

9月の普通救命講習会

【日時】 9月19日 (日)
午前9時~正午
【場所】 消防防災センター
【申込期限】 9月13日 (月) まで
【申込方法】 消防署・各出張所にある受講申込書に必要事項を記入の上、直接提出または電話で申し込みください。
【問い合わせ】 消防署救急係
0220 (22) 2119

9月は 廃棄物不法投棄強化月間

廃棄物の不法投棄は、わたしたちの清らかな生活環境の破壊につながり、法律でも禁止されています。

市では、県などと協力し、不法投棄防止のための巡回パトロールなどを実施していますが、不法投棄はなかなか後を絶ちません。

この素晴らしい登米市の環境を子どもたちに残すため、不法投棄は、「しない・させない・許さない」という意識を持ち根絶しましょう。

【問い合わせ】 市民生活部 環境課
0220 (58) 5553

敬老感謝 健康イス体操教室

生活習慣病・膝痛・腰痛などの予防・改善を目的とした体操教室を開催します。体力に自信のない人でも気軽にご参加ください。

【日時】 9月12日 (日)
午前10時30分~11時30分

【定員】 15人 (先着順)

【参加費】 無料
【持ち物】 運動着・タオル・上靴・飲み物
【応募締切】 9月10日 (金)
【申込方法】 電話または市民プール受け付けに直接申し込みください。
【申し込み・問い合わせ】
市民プール
0220 (22) 5492

始まりました 光ファイバー整備工事

広報とめ8月号でお知らせしました光ファイバー整備事業について、8月下旬から工事が始まりました。工事は、光ファイバーケーブルを既設電柱(東北電力やNTT東日本)に付け加えていくものです。

国道や県道および市道では、片側通行などによる規制が行われる場合もありますので、交通誘導員の指示に従って、通行してください。

【問い合わせ】 企画部企画振興課
情報システム係
0220 (22) 2147

高倉勝子美術館 特別企画展「悠・風・流」

高倉勝子美術館開館1周年を記念して美術館収蔵の未公開作品や高倉勝子さん個人が所蔵する作品を多数展示公開します。

【開催期間】 ※開催期間中は無休
9月11日 (土) ~10月31日 (日)

【時間】 午前9時~午後4時30分
【場所】 高倉勝子美術館 常設展示室および多目的室

※9月11日は、午前9時30分からのオープニングセレモニー終了後の入館となります。

【観覧料 (常設展含む)】

一般=200円、高校生=150円、小・中学生=100円
※20人から団体割引で2割引きになります。

※小学生未満および身体障害者(介護人1名同行可)は無料。

【問い合わせ】 高倉勝子美術館
0220 (52) 2755

農地の無断転用をなくしましょう

農地は、大切な食料を生産するみんなの財産です。

住宅、倉庫、資材置場、駐車場などとして農地の利用方法を変更する場合は、たとえ一時的でも転用の手続きが必要です(場合によっては転用できないこともあります)。

農地を農地以外として利用する場合は、事前にお近くの農業委員または農業委員会事務局、各総合支所農業委員会担当へご相談ください。

なあ、農地法が改正され、違反転用した場合の罰金額の大幅な引き上げと県知事による行政代執行制度が創設されました。

【問い合わせ】 農業委員会事務局 農地管理係
0220 (34) 2317
各総合支所農業委員会担当(各総合支所地
域生活課内)

第5回 登米市スポーツまつり

市のスポーツ振興を支える関係団体が主体となって開催します。

【日時】 10月11日 (月) 体育の日
開会式:午前9時~

※その他詳細については別途配布するチラシをご覧ください。

【問い合わせ】 登米市スポーツまつり
実行委員会事務局
(教育委員会生涯学習課内)

0220 (34) 2698

太陽光発電システム

県内450件の実績
「シャープサンビスタ特約店」

●太陽光発電システム、オール電化機器販売・施工
京セラ、サンヨー、三菱、ホンダソリテックを取り扱っています。
(企業用太陽光発電システムを取り扱っております)。

お問合せは 太陽光発電システム窓口 ☎0120-204-588
お見積りは無料ですのでお気軽にお相談下さい。

株式会社 メイク興業
本社 宮城県登米市南方町塩166番地の1
TEL.0220-58-2188 FAX.0220-58-2865
E-mail:make.2188@jasmine.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.maike.co.jp

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」



No.131

広報とめ

発行日 平成22年9月1日

発行 登米市

編集 総務部市長公室 広報広聴課 印刷 川内印刷株式会社

☎ 0220-22-2090 E-mail : koho@city.tome.miagi.jp

fax 0220-22-9164

http://www.city.tome.miagi.jp/

パティオ太極氣功 世話人代表
千葉 昌代さん

太極氣功は、ゆっくりとした動きのため誰にでもできる運動です。太極氣功に関心のある人ならどなたでも参加OKなので、優しく穏やかな雰囲気の時間をわたしたちと一緒に過ごしませんか。



【問い合わせ】
なかだスポーツクラブ
パティオ
0220 (34) 4910

スマイルライフ

イキイキと活動していく、サークル・団体を紹介します!!

16

パティオ太極氣功
(中田)

パティオ太極氣功は、平成16年に設立した総合型地域スポーツクラブ「パティオ」の一教室としてスタートし、今年で開始7年目を迎えます。

現在の会員数は32人で、毎週火曜日に主に中田B&G海洋センター体育館で楽しく活動しています。

太極氣功は、ゆったりした

動きのため、運動量が少なく穏やかですが、動かす体の部位や関節が多いので、転倒予防などの効果もあります。

クラブでは、地域の皆さんのが健康づくりや、仲間づくりを目指し、毎回楽しく活動を行っています。

おいしい! 楽しい! 米粉クッキング

Komeko Cooking

抹茶サブレ～アレルギー対応～

【参考者】 鈴木 桂子さん（中田）

◆材料【2人分】

- 米粉（ケーキ用）……………100g
- 粉糖……………38g
- 抹茶……………小さじ1と1/2杯
- サラダ油……………50cc

◆作り方

- ①米粉（ケーキ用）、粉糖、抹茶をふるいに掛ける。
- ②サラダ油を加え、ひとかたまりになるまで混ぜる。
- ③18等分にして丸め、厚さ1cmくらいにする。
- ④170℃に加熱したオーブンで16分焼く。
- ⑤お好みで粉糖をまぶす。

※卵や乳製品に、アレルギーを持っている人も食べられるお菓子です。

※抹茶のほか、コカ味やプレーン味など、お好みの味で作れます。

【ホームページでそのほかのレシピも紹介しています】

登米秋まつり

【日 時】9月18日(土)～19日(日)

【18日・宵祭り】

宵祭りでは、230年以上にわたり継承されてきた「新能」が奉納されます。

▲新能 伝統芸能伝承館「森舞台」

17:00～20:00

全席指定 1,500～2,500円（前売券）

1,700～2,700円（当日券）

※入場券についての問い合わせ

とよま振興公社

☎ 0220 (52) 5566

▲小笠原流弓術 教育資料館前庭

14:00～15:00

【19日・本祭り】

本祭ではお囃子が鳴り響く中、豪華絢爛の山車と神輿が町を練り歩きます。

▲山車・みこし・武者行列

町内中心部（寺池地区）10:00～

▲特設舞台「にぎわいステージ」

三日町買物駐車場 11:00～17:30

▲岡谷地内南部神楽大会

伝統芸能伝承館「森舞台」

15:00～18:00

【問い合わせ】

登米総合支所地域生活課

☎ 0220 (52) 5051



モバイルとめ

http://www.city.tome.miagi.jp/m/



登米市メール配信サービス

http://tomecity.mail-dpt.jp/